

第3回 JMC 海事振興セミナー 「国際物流における我が国の貿易電子化の現状と展望」

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本海事センターにおいて、「国際物流における我が国の貿易電子化の現状と展望」と題し、第3回 JMC 海事振興セミナーをオンライン配信により開催いたします。

皆様におかれましては、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2022年7月15日（金） 14:00～16:00

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

概 要

コロナ禍において国際海上物流の混乱が長期化する一方、CPTPP、日 EU 経済連携協定、RCEP など、世界の自由貿易圏の経済連携が進んでおり、サプライチェーン全体を再構築する動きが見受けられる。その中で、新しい技術であるブロックチェーン技術を活用して貿易関連情報をシームレスかつリアルタイムに共有化するデジタルトランスフォーメーション（DX）の動きが広がっており、国際物流の効率化など様々な効果が期待されている。

今回は、日本においてその最先端を行くブロックチェーン技術の専門家および有力な貿易プラットフォームを開発・推進する企業を招き、我が国の貿易電子化の現状と展望について探ることとしたい。

14:00 【開会挨拶】 (公財) 日本海事センター 会長 宿利 正史

14:05 【基調講演】「我が国の海事・貿易の電子化の現状」
流通科学大学 名誉教授 森 隆行 氏

14:25 【報告1】「ブロックチェーン技術と国際物流」
神戸大学大学院海事科学研究科 准教授 平田 燕奈 氏

14:50 【報告2】「トレードワルツの現状と展望」
株式会社トレードワルツ 代表取締役社長 小島 裕久 氏

15:15 【報告3】「トレードレンズの現状と展望」
A.P. モラー・マースク アジア太平洋地域 プロダクトマネージャー 市村 良 氏

15:40 【総評と質疑応答】 コメンテーター： 流通科学大学 名誉教授 森 隆行 氏

16:00 【閉会挨拶】 (公財) 日本海事センター 理事長 平垣内 久隆

参加費：無料

お申込み：下記 URL 又は QR コードよりお申込みください。（HP からもお申込みいただけます）

<https://www.jpmac.or.jp/application/220715/> （申込期限：7月11日（月）まで）

◆お申し込みいただいた方には、後日、視聴用 URL をご送付いたします。

※本セミナーのプログラム、講演者、時間等は予告なく変更されることがあります。



お問合せ：公益財団法人 日本海事センター企画研究部
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル8階

TEL:03-3263-9421 FAX:03-3264-5565

E-mail: jmcseminar3@jpmac.or.jp HP: <https://www.jpmac.or.jp/>

【講演者略歴】

流通科学大学 名誉教授 ^{もり たかゆき} 森 隆行 氏

1975 年 大阪市立大学商学部卒業

同 年 大阪商船三井船舶株式会社（現、商船三井）入社
（1997-2001 AMT freight GmbH 社長、（商船三井から出向）

2006 年 商船三井退職

2006 年 流通科学大学教授

2021 年 同 名誉教授

青山学院大学非常勤講師、東京海洋大学非常勤講師、神戸大学大学院海事科学研究科客員教授、タイ王国タマサート大学客員教授、タイ王国マエファルーン大学特別講師等歴任。



神戸大学大学院海事科学研究科 准教授 ^{ひらた えんな} 平田 燕奈 氏

神戸大学経営学研究科博士後期課程修了。経営学博士。1998 年、A.P.Moller - Maersk Group 入社。カスタマーサービス、営業、航路管理、マーケティング、E コマース部門において管理職を歴任。2018 年 5 月より、Maersk 社と IBM 社の協業ユニットである TradeLens において、ブロックチェーン物流プラットフォームの開発推進に従事。2019 年神戸大学数理・データサイエンスセンター入職。データサイエンス人材の育成に従事しながら、海運物流分野での経済・経営理論とデータサイエンス手法を融合した研究を行っている。著書としては、『e - Shipping—外航海運業務の電子化』、『データサイエンス基礎』（共著）、近年の論文としては、「サプライチェーンマネジメントにおけるブロックチェーン技術の応用：機械学習アルゴリズムを用いる解析」、「自然言語処理手法による COVID-19 が海運・物流に与える影響の考察」などがある。2016 年 10 月日本海運経済学会国際交流賞受賞。



株式会社トレードワルツ 代表取締役社長 ^{こじま ひろひさ} 小島 裕久 氏

1988 年、明治大学政治経済学部経済学科を卒業。同年、日本電信電話株式会社に入社。株式会社 NTT データにおいて、第一金融事業本部金融社会インフラビジネスユニット 新日銀 ネット統括部長、第一金融事業本部金融社会インフラ事業部長、金融事業推進部デジタル 戦略推進部長などを歴任し、2018 年、同社金融事業推進部ビジネス戦略部長に就任。2020 年 4 月、株式会社トレードワルツの設立にあわせ、同社の初代代表取締役社長に就任。



A.P. モラー・マースク アジア太平洋地域 プロダクトマネージャー ^{いちむら りょう} 市村 良 氏

オルデンドルフ社の船舶総代理店を経験後、キューネ・アンド・ナーゲルで IT スペシャリストとして勤務。

2019 年にはドイツ・ハンブルグ本社より帰任した後に、カスタマーソリューションマネージャーとしてコンサルティング業務に従事。

カナダ系 IT 企業の OpenText 社を経て、2021 年よりマースクジャパンにて現職。

